



男女共同参画推進委員会

No.6

# ニュースレター



平成27年2月発行

ニュースレター第6号をお届けします。女性医師の会は、先生方のご協力ご支援のお陰で前進しています。県医師会長の川島龍一先生を始め男性医師にも入会して頂き、事業の遂行にご協力ご助言頂いています。医師会内の男女共同参画推進委員会（前女性医師委員会）は女性医師の会の理事が委員会委員を務めています。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



## 女性医師の会入会案内

女性医師の会にまだ入会されていない先生、入会されて一緒に活動をされませんか。入会申込書は医師会ホームページに載せていますので、ダウンロードしていただき、基本台帳にご記入の上、FAX（078-231-8111）あるいはメール（w-entry@hyogo.med.or.jp）で返送して頂きますようお願い致します。女性医師だけでなく男性の先生方、研修医の皆様の入会を歓迎します。

## ごあいさつ



理事 宮地千尋

女性医師の会は、平成18年より女性医師が継続して働き続けられる環境の整備、男性医師を含む職場の理解と支援態勢を築くため、当会のシンボルであるピンクの亀のようにたゆまず、着実に活動しております。お困りのことがございましたら、私たちが迅速に対応し支援いたしますので、どうぞお気軽にご相談ください。

## 女性医師再就業支援事業

県の委託事業です。結婚・出産で離退職された女性医師で再就業を希望される方は、無料で80時間の病院研修を受けることができます。期間は約1ヶ月かかりますが、研修後は自信をもって再就業に臨めます。お知り合いの女性医師で再就業希望の方がおられましたら、県医師会（TEL 078-241-4114）にご紹介ください。

## ベビーシッター費用の一部負担

兵庫県医師会では、研修医・勤務医の皆様のベビーシッター費用の一部負担をしております。勤務医は県医師会に入会されていることが条件です。研修医は県医師会に入会されていなくても対象になります。時間外勤務でベビーシッターを利用された時に負担致します。県医師会ホームページの女性医師の会から申込書をダウンロードしてご記入の上、医師会事務局へ送付して下さい。詳細は県医師会（TEL 078-241-4114）にお聞きください。

## 講演会等での託児サービス

日本医師会は講演会等の託児サービスを行っています。県医師会、郡市区医師会の研修会、講演会で託児が必要な時はご利用下さい。育児中の先生は子供を預けて講演をお聞きください。託児の場所代やシッター費用を請求していただければ日医から全額補助が出ます。製薬会社共催の講演会も補助が出ます。申請書は郡市区医師会から県医師会に提出して下さい。詳細は県医師会にお聞き下さい。

## 女性医師支援相談窓口ご案内

兵庫県医師会では、仕事と家庭の両立など、女性医師が抱える様々な悩みを先輩医師が伺いアドバイスをしています。復職・転職、育児・介護、再研修、勤務環境、その他様々な悩みがありましたら遠慮なさらずご相談下さい。男性医師からの相談も受け付けます。相談内容は情報の取り扱いに注意し、相談事業以外には使用しません。ホームページに案内と申込用紙を置いていますのでご利用下さい。

### ●相談受付

電話：078-231-4114 月曜日と火曜日の9:00～12:00

FAX：078-231-8111 随時受付

E-mail：josei-ishi@hyogo.med.or.jp 随時受付

面談：要予約

## 第9回兵庫県女性医師の会研修会

平成27年1月31日、兵庫県医師会6階会議室で女性医師の会研修会を開催しました。参加人数は102名でした。

講師は高橋政代先生です。高橋先生はiPS細胞から作った網膜色素上皮の移植手術を世界で初めて実施した人として、昨年、ネイチャーが科学分野で注目を集めた「今年の10人」の一人に選ばれ、研究や出張でお忙しい先生です。

高橋先生は、学者にありがちな硬さがなく、ユーモアを交えて楽しく話をされました。家事、育児はそこそこで、ご主人にも協力してもらいながら利用出来るものは何でも利用したとおっしゃっていました。再生医療に関しては、アメリカ留学で神経幹細胞と出会い、再生医療を始め、基礎から臨床まで20年かかり、やっと成果が出たとのこと。網膜色素上皮細胞はアメリカではES細胞から作られ移植されていますが、iPS細胞からの網膜色素上皮細胞の移植は日本が最初で、患者さんの皮膚から網膜色素上皮細胞シートを作製し完成するのに1年位かかったと言われました。視覚障害によるコストの問題にも言及されました。再生医療に全力投球され、海外の研究者とも親しくされている先生を見ていると日本の再生医療の将来は明るいと確信しました。私達は網膜色素上皮細胞の移植手術の映像を見せて頂いて感激でした。

とても楽しく飽きることのない話を聞かせて頂いて1時間があっという間に過ぎました。詳しくは県医師会報に掲載しますのでお読みください。

(文責 渡辺弥生)

## 郡市医師会における女性医師の会

### ①WOMEN in KAKOGAWA 5月13日開催

糖尿病治療の現状などの講演会とDiversityについてのパネルディスカッション

共催：加古川内科医会、加古川医師会、高砂市医師会、ベーリンガーインゲルハイム、イーライリリー株式会社

### ②第5回淡路女性医師の会 6月12日開催

1. 県立淡路医療センターの状況
2. 兵庫県女性医師の会の取り組み、資料配布
3. 淡路女性医師の会の取り組み～淡路島の病児保育について～

共催：淡路3市医師会

### ③なでしこフォーラム in 北播磨 10月4日開催

講演会とディスカッション

講師：市立加西病院部長 箱木智也先生

共催：加西市医師会 ファイザー株式会社

### ④姫路市医師会第5回女性医師懇談会 10月18日開催

講演会とディスカッション

講師：東京女子医科大学助教 立石実先生

## 病院訪問

昨年から、研修医・勤務医が多数おられる病院を訪問しております。平成26年2月6日県立加古川医療センター、4月24日神戸市立医療センター西市民病院、7月31日市立芦屋病院、11月30日淡路医療センター、平成27年2月5日神鋼病院を訪問させていただきました。病院の現在の状況や保育施設の運営と病院の工夫などを聞かせて頂いて参考にさせてもらっています。お忙しい中、お時間を取って下さった皆様に感謝しています。訪問させていただく病院を選んでおりますが、ぜひ来て下さいと言われる病院がありましたら伺いますのでお知らせ下さい。

## 学生・研修医をサポートするための会

平成26年12月16日に神戸大学医学部4年生の男女共同参画講義が開かれました。この講義は女性の教員が中心となって企画運営されています。学生は女性医師のキャリアに関連する様々な問題についてグループで議論し、その結論を発表していました。その問題点を寸劇で発表したグループもありました。何人かの先輩医師の体験談があり、学生にとって将来のワークライフバランスを考える良い機会になっていました。

### ◆兵庫県医師会ドクターバンク◆

兵庫県医師会はドクターバンクを運用しています。求人求職はすべて無料です。お気軽に県医師会へお電話していただき、ご相談下さい。

### ◆日本医師会女性医師バンク◆

日本医師会は女性医師バンクを運用しています。コーディネーターは日医の女性医師支援委員会委員です。バンクにご相談、求人・求職の成立はすべて無料です。女性医師バンクでは、先生方からの求人・求職の条件に応じます。電話番号は03-3942-6512です。お気軽にご相談下さい。



### 兵庫県医師会男女共同参画推進委員会

渡辺 弥生	大江与喜子	大石麻利子
土屋さなえ	平井みどり	飯島 尋子
河田 知子	宮本由紀子	相馬 葉子
木村 智子	大門美智子	千谷 容子
村山 知行	松川 悦之	

### 担当役員

小澤 孝好	多田 梢	難波 光義
宮地 千尋		

〒651-8555 神戸市中央区磯上通6-1-11 兵庫県医師会内  
電話 078-231-4114 FAX 078-231-8111